

不七千二百二十九円九十二銭ヲ減シ居レリ如此純益金約半減
 トナリシ原因ハ近時商船ノ建造ナキト一面ニハ大井艦引
 渡未了ト尚海軍省注文船艦ノ建造中ニ属スルモノアリ
 夫等ノ下渡金ヲ得ルニ至ラサル關係上純利ヲ見ル能ハサルモノ
 ノ如ク之カ爲メ今期ニ於ケル重役ノ賞與ハ二十二万円
 ニシテ昨年末ノ四十四万円ニ比シ半減トナリ且株主配当
 モ亦前期ニ比シ二割ニ減シタリトイフ從テ従業員ノ賞與
 モ半減ノ見当ヲ以テ調木直ラ了セルカ如シ
 而シテ今造船所ニテハ職工ノ不良分子ヲ解雇シ未リ
 レカ尚此種職工ノ續出シ爲メ漸次減少シ六月十日現在
 総數一才三千六百五十四人ニシテ之ヲ客月一日現在ニ比ス
 レハ二百五十二人ノ減少ヲ来セリ

(六月廿一日)

大阪方面ニ於ケル勞働爭議ハ延テ神戸產業界ニ波及
 セムトスルノ狀勢ヲ示シ近時友慶會其ノ他ノ勞働團體カ
 大阪藤永田等議必援ノ名ノ下ニ數次勞働者大會及
 演說會ヲ開キ固ヲ重ヌルモ漸次氣勢ヲ昂メツアリ友
 慶會會員ノ多數ヲ包擁スル川崎造船所ハ稍樂觀ヲ許
 ササル狀況ニ在リ殊ニ今工場ノ最モ過激分子ト目スヘキ電
 正會ハ陰忍持久ノ態度ヲ持スルモ其實活躍シ居ルモノ
 ノ如ク不一問題激発シ犠牲者ヲ出ス場合ハ各口貝各
 自ノ日給一日介ヲ醵出シテ之カ救済ニ充テムト圖策シ
 一面兵庫分工場ト連絡ヲ執リ昼食時間ヲ利用シ
 安方々協議ヲ爲シ造船機工作部職工トモ亦夕連絡アリ
 リ形勢ハ一日ト濃厚ヲ加ヘツアリ

(六月二十二日)